

防災・減災活動体験フェア

かながわ・よこはま防災ギャザリング2014

開催日時：2014年1月18日(土曜日) 9:30～13:00

会場：横浜市民防災センター及び沢渡中央公園 (神奈川区沢渡4-7)

今年度もギャザリングは、ShakeOut訓練からスタートします。
我が身を守るのはあなた自身の責任です。

首都圏に発生が切迫している「都市型大規模地震」!! その被害は甚大なものになることが予想されています。この災害から身を守り地域を守るのは「あなた自身」です。家族を守るため、地域を守るための減災の「技」を体験しましょう。公助が届くまでの72時間を生き抜く知恵が見えてくるはずです。



対象者：一般市民、自主防災会、自治会・町内会会員、各種防災活動団体の方々。
受付時間は、9:00から12:20までです。

申込締切日：1月15日(水)までにFAX、郵送でお申し込みください。(必着)

資料代：300円(資料代実費) (先着500名)

お願い：暖かい服装で参加してください。荒天時は中止させていただきます。(裏面参照)
資料等の準備の関係がありますので、裏面の申込書で**事前参加登録**をお願いします。資料は500名定員とします。見学のみは当日可能です。

主催：かながわ・よこはま防災ギャザリング2014実行委員会

共催：NPO法人 神奈川災害ボランティアネットワーク(KSVN)

協力：神奈川区役所、横浜市消防局(横浜市民防災センター、神奈川消防署、警防部警防課特別高度救助部隊)、横浜市総務局危機管理室

(予定)：神奈川県警察本部、陸上自衛隊、横浜市水道局(鶴見・神奈川地域SC、北部第二給水維持課)、横浜市資源循環局北部事務所、NTT東日本神奈川支店、NTTドコモ神奈川支店、神奈川区内公立中学校 他

後援：神奈川県他

★ 後援、協賛団体等の名称は当日配布のプログラムに掲載させていただきます。

裏面もご覧ください。

FAX**防災・減災活動体験フェア 参加申込書****FAX 045-312-1862**

郵送(はがき可)での申し込みの場合には、本表を下記住所へ送ってください。

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

かながわ県民活動サポートセンター レターケース 217 防災ギャザリング実行委員会宛

問い合わせ先：090-1451-9794（森 携帯）

氏名	年齢	電話番号	団体名・市区町名

恐れ入りますが、緊急の場合の連絡などに使用しますので電話番号は必ず記載願います。

また、本個人情報、「防災・減災活動体験フェア」以外には使用しません。

<参加者のみなさまへ>

「防災・減災活動体験フェア」は、切迫性が高く、被害が甚大であると指摘されている首都直下地震からの被害を少しでも少なくするための「減災」と「災害の中を生き抜くための知恵」を身につけるための「体験型防災訓練」です。従来の「展示型防災訓練」と異なり、参加者一人ひとりが入場時に受取る「ラリーカード」をもとに、自らが課目を選択して体験をするスタンプラリー方式の訓練です。マンネリ化した各地域の防災訓練を体験型に変えるヒントがたくさんあります。被災直後の時期を乗り越えるには、自分たちで「まち」をそして「地域」を守る力を身につけておく必要があります。寒い季節の訓練です。暖かな服装で参加してください。

現在予定している体験課目は以下の通りです。都合により変更することがあります。

① シェイクアウト訓練	⑩ トランシーバー通話・操作体験
② 炊飯袋による非常食炊き出し体験(数量限定あり)	⑪ 非常用工具類の使い方展示(地域防災拠点備品)
③ 水運搬体験(災害時の水の確保と運搬を考える)	⑫ 発電機の操作及び電気の使い方体験
④ ロープワーク基礎体験	⑬ トイレのことを考え体験するコーナー
⑤ ブルーシート活用三角テント作り	⑭ 防災・減災クイズ
⑥ 要援護者搬送車両移乗体験	⑮ 災ボラ活動におけるICT技術活用事例
⑦ 救急法(CPR&AED・三角巾・応用包帯)体験	⑯ 防災グッズの展示・防災講演会
⑧ 災害時の《災害食》体験	⑰ 消防救助訓練展示、消防音楽隊演奏他
⑨ 家具転倒防止の展示及びガラス飛散防止体験	

★ 横浜市民防災センターの見学及び体験コーナーの利用ができます。

当日 荒天などで中止の場合には、1月18日 午前7時に下記 ホームページにてお知らせいたします。

URL : <http://www7.ocn.ne.jp/~morisoft/>

防災ギャザリング

検索